



2022年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2021年11月9日

上場会社名 株式会社クレハ 上場取引所 東
 コード番号 4023 URL <https://www.kureha.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 豊
 問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR部長 (氏名) 鶴谷 一成 (TEL) 03-3249-4651
 四半期報告書提出予定日 2021年11月12日 配当支払開始予定日 2021年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第2四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	79,069	19.7	11,364	84.0	11,450	79.2	8,405	74.8	8,328	73.0	10,284	28.0
2021年3月期第2四半期	66,038	△5.1	6,177	△39.6	6,390	△37.0	4,808	△42.8	4,813	△42.4	8,037	△6.2
	基本的1株当たり 四半期利益				希薄化後1株当たり 四半期利益							
	円 銭				円 銭							
2022年3月期第2四半期	426.73				426.16							
2021年3月期第2四半期	246.64				246.39							

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年3月期第2四半期	264,557	193,698	192,226	72.7
2021年3月期	256,923	185,521	183,830	71.6

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	85.00	—	85.00	170.00
2022年3月期	—	85.00	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	—	—	100.00	185.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	160,000	10.7	19,500	13.0	19,500	9.9	14,000	3.8	717.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期2Q	20,805,407株	2021年3月期	20,805,407株
② 期末自己株式数	2022年3月期2Q	1,287,855株	2021年3月期	1,287,652株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期2Q	19,517,659株	2021年3月期2Q	19,518,258株

※ 四半期決算短信は公認会計士または監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(3) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 今後の見通し	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるものの持ち直しの動きが継続しております。感染拡大の防止策を講じワクチン接種が進むなか、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、今後、国内経済の持ち直しの動きが続くことが期待されますが、感染症の動向や半導体不足等が懸念され、先行きは不透明な状況です。

このような状況のなか、当社グループは、新型コロナウイルス感染症に対し従業員等の安全な労働環境を確保し感染予防と感染リスク低減に努めつつ、安定的に事業活動を継続しております。一方、機能製品事業を中心に原燃料等の価格の上昇による業績への悪影響が懸念されますが、これに対し適切な製品価格への転嫁等の対策を図っております。

当社グループの当第2四半期連結累計期間は、機能製品事業等の持ち直しにより、前年同期比で増収増益となりました。

売上収益は前年同期比19.7%増の790億69百万円、営業利益は前年同期比84.0%増の113億64百万円、税引前四半期利益は前年同期比79.2%増の114億50百万円、四半期利益は前年同期比74.8%増の84億5百万円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は前年同期比73.0%増の83億28百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

(単位：百万円)

	売上収益			営業損益		
	前第2四半期	当第2四半期	増減	前第2四半期	当第2四半期	増減
機能製品事業	18,590	28,794	10,203	△760	2,600	3,361
化学製品事業	11,067	12,804	1,737	882	1,168	285
樹脂製品事業	21,086	22,942	1,855	3,722	5,140	1,417
建設関連事業	5,828	5,524	△304	462	414	△48
その他関連事業	9,464	9,003	△461	2,003	1,799	△204
セグメント合計	66,038	79,069	13,030	6,311	11,123	4,811
調整額(注)	—	—	—	△134	241	375
連結合計	66,038	79,069	13,030	6,177	11,364	5,187

(注) 営業損益の調整額には、報告セグメントに配分していないその他の収支が含まれております。詳細は、「(4)要約四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報)」に記載しております。

① 機能製品事業

機能樹脂分野では、リチウムイオン二次電池用バインダー向けのフッ化ビニリデン樹脂、シェールオイル・ガス掘削用途向けのPGA(ポリグリコール酸)樹脂加工品、PPS樹脂、その他の樹脂加工品等の売上げが増加し、この分野での売上げ、営業利益はともに増加しました。

炭素製品分野では、高温炉用断熱材および自動車部品用摺動材向けの炭素繊維の売上げが増加し、この分野での売上げは増加しましたが、営業利益は前年同期並みとなりました。

この結果、本セグメントの売上収益は前年同期比54.9%増の287億94百万円となり、前年同期7億60百万円の営業損失から26億円の営業利益となりました。

② 化学製品事業

医薬・農薬分野では、慢性腎不全用剤「クレメジン」、および農業・園芸用殺菌剤の売上げが増加し、この分野での売上げは増加しましたが、営業利益は前年同期並みとなりました。

工業薬品分野では、有機薬品類の売上げが増加し、この分野での売上げは増加し、前年同期の営業損失から営業利益となりました。

この結果、本セグメントの売上収益は前年同期比15.7%増の128億4百万円となり、営業利益は前年同期比32.3%増の11億68百万円となりました。

③ 樹脂製品事業

コンシューマー・グッズ分野では、家庭用ラップ「NEWクレラップ」およびフッ化ビニリデン釣糸「シーガー」の売上げが増加し、この分野での売上げ、営業利益はともに増加しました。

業務用食品包装材分野では、塩化ビニリデン・フィルムおよび熱収縮多層フィルムの売上げが増加し、この分野での売上げ、営業利益はともに増加しました。

この結果、本セグメントの売上収益は前年同期比8.8%増の229億42百万円となり、営業利益は前年同期比38.1%増の51億40百万円となりました。

④ 建設関連事業

建設事業では、民間工事は前年同期並みとなったものの公共工事の工事着工遅れにより、売上げ、営業利益はともに減少しました。

この結果、本セグメントの売上収益は前年同期比5.2%減の55億24百万円となり、営業利益は前年同期比10.5%減の4億14百万円となりました。

⑤ その他関連事業

環境事業では、低濃度PCB廃棄物等の産業廃棄物処理は増加しましたが、前年同期にあった災害廃棄物処理等が完了していることにより、売上げ、営業利益はともに減少しました。

運送事業では、売上げ、営業利益はともに前年同期並みとなりました。

病院事業では、売上げ、営業損失はともに前年同期並みとなりました。

この結果、本セグメントの売上収益は前年同期比4.9%減の90億3百万円となり、営業利益は前年同期比10.2%減の17億99百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当第2四半期末の資産合計につきましては、前期末比76億34百万円増の2,645億57百万円となりました。流動資産は、現金及び現金同等物ならびに営業債権等が増加したこと等により、前期末比55億67百万円増の918億4百万円となりました。非流動資産は、有形固定資産で補助金受領に伴う圧縮記帳を実施したこと等により前期末比22億80百万円減の1,178億91百万円となりましたが、投資有価証券の評価額、無形資産、持分法投資および退職給付に係る資産が増加したこと等により、前期末比20億66百万円増の1,727億52百万円となりました。

負債合計につきましては、前期末比5億42百万円減の708億59百万円となりました。これは、営業債務等は増加しましたが、有利子負債が借入金等の返済により前期末比20億42百万円減の274億64百万円となったこと等によるものです。

資本合計につきましては、前期末比81億76百万円増の1,936億98百万円となりました。これは、剰余金の配当を16億59百万円実施した一方で、親会社の所有者に帰属する四半期利益を83億28百万円計上するとともに、その他の資本の構成要素が増加したこと等によるものです。

なお、当第2四半期末で、当社グループの流動性確保および債権保全への新型コロナウイルス感染症による影響は発生しておりません。

(3) 今後の見通し

最近の業績動向を踏まえ、2022年3月期通期の連結業績予想につきましては、2021年5月12日に公表した数値を修正しております。詳細は、本日(2021年11月9日)発表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	17,834	22,149
営業債権及びその他の債権	28,212	31,362
その他の金融資産	3	3
棚卸資産	36,452	34,736
その他の流動資産	3,735	3,552
流動資産合計	86,237	91,804
非流動資産		
有形固定資産	120,171	117,891
無形資産	2,202	3,238
持分法で会計処理されている投資	14,042	15,499
その他の金融資産	22,407	23,451
繰延税金資産	1,569	1,381
その他の非流動資産	10,292	11,290
非流動資産合計	170,686	172,752
資産合計	256,923	264,557

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債及び資本		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	19,221	20,981
社債及び借入金	7,841	13,483
その他の金融負債	1,724	1,644
未払法人所得税等	2,587	2,561
引当金	6,379	6,139
その他の流動負債	7,110	6,426
流動負債合計	44,865	51,237
非流動負債		
社債及び借入金	19,014	11,631
その他の金融負債	2,145	1,913
繰延税金負債	1,795	2,547
引当金	1,388	1,343
退職給付に係る負債	291	279
その他の非流動負債	1,900	1,907
非流動負債合計	26,536	19,622
負債合計	71,402	70,859
資本		
資本金	18,169	18,169
資本剰余金	14,897	14,724
自己株式	△8,697	△8,698
利益剰余金	154,166	161,362
その他の資本の構成要素	5,294	6,668
親会社の所有者に帰属する持分合計	183,830	192,226
非支配持分	1,690	1,472
資本合計	185,521	193,698
負債及び資本合計	256,923	264,557

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
売上収益	66,038	79,069
売上原価	47,891	55,967
売上総利益	18,146	23,101
販売費及び一般管理費	12,588	13,202
持分法による投資利益	752	1,235
その他の収益	203	468
その他の費用	337	236
営業利益	6,177	11,364
金融収益	320	240
金融費用	106	155
税引前四半期利益	6,390	11,450
法人所得税費用	1,582	3,045
四半期利益	4,808	8,405
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	4,813	8,328
非支配持分	△5	76
四半期利益	4,808	8,405
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	246.64	426.73
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	246.39	426.16

要約四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
四半期利益	4,808	8,405
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産	2,736	718
確定給付制度の再測定	990	524
合計	3,726	1,243
純損益に振替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△497	635
合計	△497	635
税引後その他の包括利益	3,228	1,879
四半期包括利益	8,037	10,284
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	8,013	10,211
非支配持分	23	72
四半期包括利益	8,037	10,284

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				その他の資本の構成要素	
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	新株予約権	在外営業活動体の換算差額
2020年4月1日残高	18,169	15,044	△8,693	135,918	80	△4,858
四半期利益				4,813		
その他の包括利益						△493
四半期包括利益合計	—	—	—	4,813	—	△493
自己株式の取得			△1			
株式報酬取引					14	
配当金				△1,659		
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替				6,914		
所有者との取引額合計	—	—	△1	5,255	14	—
2020年9月30日残高	18,169	15,044	△8,694	145,987	94	△5,352

	親会社の所有者に帰属する持分			その他の資本の構成要素		
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定	合計	合計	非支配持分	資本合計
2020年4月1日残高	9,329	—	4,551	164,990	1,633	166,623
四半期利益			—	4,813	△5	4,808
その他の包括利益	2,703	990	3,199	3,199	29	3,228
四半期包括利益合計	2,703	990	3,199	8,013	23	8,037
自己株式の取得			—	△1		△1
株式報酬取引			14	14		14
配当金			—	△1,659	△56	△1,715
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	△5,924	△990	△6,914	—		—
所有者との取引額合計	△5,924	△990	△6,900	△1,645	△56	△1,702
2020年9月30日残高	6,108	—	850	171,357	1,600	172,958

当第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	
					新株予約権	在外営業活動体の換算差額
2021年4月1日残高	18,169	14,897	△8,697	154,166	110	△3,161
四半期利益				8,328		
その他の包括利益						635
四半期包括利益合計	—	—	—	8,328	—	635
自己株式の取得			△1			
株式報酬取引					15	
配当金				△1,659		
非支配持分との資本取引		△172				
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替				525		
所有者との取引額合計	—	△172	△1	△1,133	15	—
2021年9月30日残高	18,169	14,724	△8,698	161,362	125	△2,525

	親会社の所有者に帰属する持分						
	その他の資本の構成要素			合計	合計	非支配持分	資本合計
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定	合計				
2021年4月1日残高	8,345	—	5,294	183,830	1,690	185,521	
四半期利益			—	8,328	76	8,405	
その他の包括利益	722	524	1,882	1,882	△3	1,879	
四半期包括利益合計	722	524	1,882	10,211	72	10,284	
自己株式の取得			—	△1		△1	
株式報酬取引			15	15		15	
配当金			—	△1,659	△62	△1,721	
非支配持分との資本取引	1		1	△171	△228	△399	
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	△1	△524	△525	—		—	
所有者との取引額合計	0	△524	△508	△1,816	△290	△2,107	
2021年9月30日残高	9,068	—	6,668	192,226	1,472	193,698	

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品別の事業部を置き、各事業部は取り扱う製品について、国内および海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループは事業部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「機能製品事業」「化学製品事業」「樹脂製品事業」「建設関連事業」「その他関連事業」の5つを報告セグメントとしております。

各セグメントに属する主要製品・サービスは以下のとおりです。

セグメント	主要製品等
機能製品事業	PPS樹脂、フッ化ビニリデン樹脂、PGA(ポリグリコール酸)樹脂加工品 炭素繊維、球状活性炭
化学製品事業	農業・園芸用殺菌剤、慢性腎不全用剤、か性ソーダ、塩酸、次亜塩素酸ソーダ モノクロルベンゼン、パラジクロルベンゼン、オルソジクロルベンゼン
樹脂製品事業	家庭用ラップ、流し台用水切り袋、食品保存容器および調理シート、フッ化ビニリデン釣糸 塩化ビニリデン・フィルム、熱収縮多層フィルム、自動充填結紮機(食品包装用)
建設関連事業	土木・建築工事の施工請負業務、工事監理業務
その他関連事業	産業廃棄物の処理および環境関連処理設備、理化学分析・測定・試験および検査業務 運送および倉庫業務、医療サービス

(2) 報告セグメントの情報

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した方法と同一であります。セグメント間の内部売上収益は、主に市場価格に基づいております。

当社グループのセグメント情報は以下のとおりです。

前第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位：百万円)

	機能製品 事業	化学製品 事業	樹脂製品 事業	建設関連 事業	その他関連 事業	計	調整額 (注)	要約四半期連 結損益計算書 計上額
売上収益								
外部顧客への 売上収益	18,590	11,067	21,086	5,828	9,464	66,038	—	66,038
セグメント間の 内部売上収益	293	85	86	3,094	2,892	6,452	△6,452	—
計	18,884	11,153	21,172	8,923	12,357	72,491	△6,452	66,038
営業利益又は損失(△)	△760	882	3,722	462	2,003	6,311	△134	6,177
金融収益								320
金融費用(△)								△106
税引前四半期利益								6,390

(注) 営業利益又は損失の調整額にはセグメント間取引取消等による損失△0百万円、主に報告セグメントに配分していないその他の収益203百万円およびその他の費用△337百万円が含まれております。

当第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位:百万円)

	機能製品 事業	化学製品 事業	樹脂製品 事業	建設関連 事業	その他関連 事業	計	調整額 (注)	要約四半期連 結損益計算書 計上額
売上収益								
外部顧客への 売上収益	28,794	12,804	22,942	5,524	9,003	79,069	—	79,069
セグメント間の 内部売上収益	406	98	100	2,808	3,299	6,713	△6,713	—
計	29,201	12,902	23,042	8,332	12,303	85,783	△6,713	79,069
営業利益	2,600	1,168	5,140	414	1,799	11,123	241	11,364
金融収益								240
金融費用(△)								△155
税引前四半期利益								11,450

(注) 営業利益の調整額にはセグメント間取引消去等による利益10百万円、主に報告セグメントに配分していないその他の収益468百万円およびその他の費用△236百万円が含まれております。